



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月6日

上場会社名 佐藤商事株式会社 上場取引所 東  
コード番号 8065 URL <https://www.satoshoji.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 野澤哲夫  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 桶田昭仁 TEL 03-5218-5312  
半期報告書提出予定日 2024年11月7日 配当支払開始予定日 2024年11月29日  
決算補足説明資料作成の有無: 無  
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	139,794	3.2	2,775	△2.3	3,045	△2.5	2,826	1.4
2024年3月期中間期	135,511	0.6	2,839	2.2	3,123	△3.1	2,786	30.3

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1,424百万円 (△73.6%) 2024年3月期中間期 5,394百万円 (191.4%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	134.18	131.69
2024年3月期中間期	132.02	129.01

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	172,740	65,690	37.8
2024年3月期	172,870	65,202	37.5

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 65,381百万円 2024年3月期 64,819百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	32.00	—	41.00	73.00
2025年3月期	—	34.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	34.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	285,000	4.0	6,550	1.1	6,850	△6.1	5,350	△17.4	253.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無  
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	21,799,050株	2024年3月期	21,799,050株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	670,079株	2024年3月期	764,743株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	21,068,046株	2024年3月期中間期	21,108,379株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用や所得環境の改善により緩やかな個人消費の回復が見込まれる一方で、国際紛争等の長期化や世界的な原材料及びエネルギー価格の高騰、金利・為替相場の変動に加え、物流コストの増加や人件費上昇など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループは、第三次中期経営計画で掲げた経営目標の進捗状況を管理しながら各重点課題に取り組んでおり、当中間連結会計期間の連結業績は、売上高は1,397億9千4百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は27億7千5百万円(前年同期比2.3%減)、経常利益は30億4千5百万円(前年同期比2.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は固定資産売却益4億7千7百万円や政策保有株式の売却益5億2千5百万円等の特別利益の計上により、28億2千6百万円(前年同期比1.4%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、材料価格の上昇による影響があったものの、主要取引業界である商用車業界や建産機業界向けの販売が低調であったこと等により、売上高は893億4千2百万円(前年同期比3.1%減)、営業利益は15億2千8百万円(前年同期比15.8%減)となりました。

#### ② 非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、地金相場の上昇による価格影響等により、売上高は211億4千6百万円(前年同期比11.9%増)となりましたが、主要取引業界である商用車業界向けの部品販売が低調であったこと等により、営業利益は1億5千1百万円(前年同期比46.6%減)となりました。

#### ③ 電子事業

電子事業においては、主力のプリント配線基板用積層板の販売に加えて、液晶、半導体向け部材の輸出及び部品の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は198億7千7百万円(前年同期比19.8%増)、営業利益は8億7千4百万円(前年同期比23.0%増)となりました。

#### ④ ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、自社提案商品の海外向け販売が堅調に推移したこと等により、売上高は42億6千5百万円(前年同期比18.3%増)、営業利益は1億2百万円(前年同期比365.6%増)となりました。

#### ⑤ 機械・工具事業

機械・工具事業においては、国内の拠点網を活用しながら、取引先への販売活動を積極的に推進したこと等により、売上高は29億3千3百万円(前年同期比30.8%増)、営業利益は2千6百万円(前年同期は営業損失3千7百万円)となりました。

#### ⑥ 営業開発事業

営業開発事業においては、主力の商材及び工事案件を適宜受注したこと等により、売上高は22億2千8百万円(前年同期比11.5%増)、営業利益は9千1百万円(前年同期比99.7%増)となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### ① 資産

当中間連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて1億3千万円減少し、1,727億4千万円となりました。その要因の主なものは、流動資産において、商品及び製品が増加したこと等により3億7千1百万円増加したこと、固定資産において、投資有価証券が減少したこと等により5億1百万円減少したこと等です。

#### ② 負債

当中間連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて6億1千8百万円減少し、1,070億4千9百万円となりました。その要因の主なものは、流動負債において、短期借入金が増加したこと等により33億1千万円増加したこと、固定負債において、長期借入金が増加したこと等により39億2千8百万円減少したこと等です。

#### ③ 純資産

当中間連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて4億8千7百万円増加し、656億9千万円となりました。その要因の主なものは、株主資本において、利益剰余金が増加したこと、その他の包括利益累計額において、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

④ キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前中間純利益が39億6千5百万円となりましたが、売上債権の減少額37億9千5百万円、仕入債務の減少額67億2千5百万円、棚卸資産の増加額5億7千万円、減価償却費5億1千4百万円、法人税等の支払額10億5千5百万円等により、15億3百万円の支出となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出31億1千8百万円、投資有価証券の売却による収入7億3千8百万円等により、23億9百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増額67億4千6百万円、長期借入金の返済による支出13億6千1百万円、配当金の支払額8億6千1百万円等により、46億3千6百万円の収入となりました。

これらの結果から、当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ11億6千7百万円増加し、42億8千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月8日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,175	4,343
受取手形	6,298	4,629
電子記録債権	31,395	28,867
売掛金	53,720	55,486
商品及び製品	28,956	30,417
その他	4,933	5,216
貸倒引当金	△212	△322
流動資産合計	128,267	128,639
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,115	5,818
土地	13,001	14,348
その他(純額)	2,544	3,969
有形固定資産合計	21,661	24,136
無形固定資産	186	305
投資その他の資産		
投資有価証券	20,498	17,193
繰延税金資産	90	89
退職給付に係る資産	1,079	1,032
その他	1,157	1,431
貸倒引当金	△71	△87
投資その他の資産合計	22,755	19,659
固定資産合計	44,602	44,100
資産合計	172,870	172,740

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	55,178	51,843
電子記録債務	13,127	10,874
短期借入金	18,165	27,087
未払法人税等	1,147	1,134
契約負債	451	731
賞与引当金	1,489	1,509
その他	2,570	2,258
流動負債合計	92,128	95,439
固定負債		
長期借入金	10,657	7,426
繰延税金負債	4,311	3,650
退職給付に係る負債	172	207
役員退職慰労引当金	58	57
その他	338	268
固定負債合計	15,538	11,610
負債合計	107,667	107,049
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	818	732
利益剰余金	51,919	53,904
自己株式	△872	△806
株主資本合計	53,186	55,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,920	8,229
繰延ヘッジ損益	0	△3
為替換算調整勘定	1,711	2,003
その他の包括利益累計額合計	11,632	10,229
新株予約権	369	293
非支配株主持分	14	15
純資産合計	65,202	65,690
負債純資産合計	172,870	172,740

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	135,511	139,794
売上原価	125,245	129,192
売上総利益	10,265	10,601
販売費及び一般管理費	7,425	7,826
営業利益	2,839	2,775
営業外収益		
受取利息	3	14
受取配当金	320	358
受取賃貸料	63	52
仕入割引	20	20
持分法による投資利益	20	28
為替差益	23	—
その他	30	55
営業外収益合計	482	529
営業外費用		
支払利息	132	157
売上債権売却損	13	1
賃貸費用	24	34
為替差損	—	10
その他	27	55
営業外費用合計	198	259
経常利益	3,123	3,045
特別利益		
固定資産売却益	2	477
投資有価証券売却益	881	525
特別利益合計	884	1,003
特別損失		
固定資産除売却損	0	5
投資有価証券評価損	—	3
投資有価証券売却損	3	6
子会社株式売却損	—	68
関係会社株式評価損	26	—
特別損失合計	31	83
税金等調整前中間純利益	3,977	3,965
法人税、住民税及び事業税	1,121	1,069
法人税等調整額	67	67
法人税等合計	1,189	1,137
中間純利益	2,787	2,827
非支配株主に帰属する中間純利益	1	1
親会社株主に帰属する中間純利益	2,786	2,826



## (中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	2,787	2,827
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,085	△1,691
繰延ヘッジ損益	5	△3
為替換算調整勘定	509	279
持分法適用会社に対する持分相当額	6	12
その他の包括利益合計	2,606	△1,402
中間包括利益	5,394	1,424
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	5,392	1,422
非支配株主に係る中間包括利益	1	2

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	3,977	3,965
減価償却費	506	514
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△16	28
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△16	△0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	26	47
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8	5
受取利息及び受取配当金	△324	△373
支払利息	132	157
持分法による投資損益(△は益)	△20	△28
投資有価証券売却損益(△は益)	△878	△518
関係会社株式売却損益(△は益)	—	68
固定資産除売却損益(△は益)	△1	△472
売上債権の増減額(△は増加)	△3,663	3,795
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,819	△570
仕入債務の増減額(△は減少)	4,727	△6,725
その他	587	△552
小計	6,863	△659
利息及び配当金の受取額	321	372
利息の支払額	△130	△160
法人税等の支払額	△1,427	△1,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,626	△1,503
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,318	△3,118
有形固定資産の売却による収入	2	585
無形固定資産の取得による支出	△24	△7
投資有価証券の取得による支出	△13	△111
投資有価証券の売却による収入	1,195	738
貸付けによる支出	△12	△151
貸付金の回収による収入	73	159
関係会社株式の取得による支出	—	△444
子会社株式の取得による支出	—	△34
子会社株式の売却による収入	—	42
その他	66	33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,030	△2,309
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△530	6,746
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,433	△1,361
自己株式の取得による支出	△0	△123
配当金の支払額	△800	△861
その他	0	236
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,764	4,636
現金及び現金同等物に係る換算差額	107	28
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	938	852
現金及び現金同等物の期首残高	3,286	3,115
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	315
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,224	4,283

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	営業開発事業	中間連結損益 計算書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	92,178	18,890	16,593	3,606	2,243	1,999	135,511
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	92,178	18,890	16,593	3,606	2,243	1,999	135,511
セグメント利益又は損失 (△)	1,814	284	711	22	△37	45	2,839

(注) セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	営業開発事業	中間連結損益 計算書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	89,342	21,146	19,877	4,265	2,933	2,228	139,794
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	89,342	21,146	19,877	4,265	2,933	2,228	139,794
セグメント利益	1,528	151	874	102	26	91	2,775

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。